



広報

# にっポン

No. 233

2015. 9.1

親子で繋ぐ、伝統の技 (関連記事 26ページ)

# 「将来の二戸市、どうあるべきか?」市長、中高生と熱く語る



1 将来を見据え、二戸市に必要なことは何か、真剣に話し合いました 2 青木一未さん(左)、柴田康正君(右)ともに福岡中3年は、保育園の充実や子どもの遊び場の確保など、子育て支援についての意見を出してくれました 3 藤原市長は「広く世界を見据えて、目標に向かい果敢に挑戦してほしい」と、参加者に期待を込めました

市は現在、来年度からスタートする新総合計画を策定しています。

7月28日には「中高生が描く二戸市の将来」と題し、藤原淳市長、戸館弘幸副市長、鳩岡矩雄教育長が市内の中高生15人と意見交換を行いました。

始めに、藤原市長がこれまでの市のまちづくり事業の内容や、これからの市の展望などについて紹介。続いて、中高生からはこれからの二戸市について「職業の選択肢がなく、希望の職種に就くには県外に出なければいけない」「出会うの場が少ない」「子育てしていくための十分な支援が必要では」「農産物の魅力をもっと発信するべき」「住んでいる人がもっと観光名所について知り、PRしなければ」という、的確な意見が出されました。藤原市長は「大人になって、今日いただく意見がきちんと反映されているか見てほしい」と願ひ込めました。

「まず自分たちが二戸の魅力を引き出すと知って、それを海外でもPRできれば」と話した佐藤沙耶花さん(浄法寺中3年)は「このような場に來れたことは、いい経験になった。似たような考えを持っていく人もいたし、学ぶことが多かった」と充実した様子で話しました。

## 広報にのへ 9月1日号 CONTENTS -目次-

- 282625 24 23 22 21 2016151410 030201
- 親子で繋ぐ、伝統の技  
市長、中高生と熱く語る  
【特集】九戸政実に魅せられた者たち
  - にのへトピックス  
花壇コンクール結果 ほか  
消防本部移転します ほか  
News&Information  
風光る 石塚 薫さん  
「くし薬局」三店  
こみゆにTeaたいむ  
今やらねば
  - 田中館愛橋の生涯⑭  
こしゃーる
  - 小さな美術館  
図書館情報
  - マイ・トレジャーズ  
「コーン人形サークル」  
GO!GO!!いわて国体  
びかっとなニュース  
慶弔・休日当番医など
  - 【巻末特集】夏祭り、神楽  
高校生快挙!



イラスト：きり光乗

特集

# 九戸政実に 魅せられた 者たち

二戸の歴史に深く名を刻む戦国武将、九戸政実

豊臣秀吉の天下統一最後の戦いである「九戸の乱」では、豊臣軍六万五千に対し、わずか五千の兵で応戦したといわれる

二戸には、九戸政実に思いをはせる者たちがいる

昨年上演された二戸市民文士劇「天を衝く」が、ことし再演を果たす政実に魅せられ、見えぬ背中を追う、その者たちの姿を追った

九戸城 二ノ丸跡

# 九戸政実

## 魅せられた者たち

# 顧

戦乱の世一

圧倒的な武力と巧みな戦術で、他の武将からその力をおそれられた、九戸政実  
その波乱の生涯を回顧する

### 「糠部の王者」南部氏と政実

かつて「糠部ぬかのぶ」と呼ばれていた、現在の岩手県北々青森県南地方。三戸南部氏（以下、南部氏）は糠部の領主たちの軍事同盟の指揮官として土地を守り、勢力を拡大していた。

しかし一方で、南部氏は跡目争いが絶えなかった。南部家第24代・晴政には長らく男子が生まれず、次の当主には晴政の娘を正室に迎えていた信直を推す声もあったが、晴政に待望の男子・晴継が生まれると、その争いは激化。やがて1582（天正10）年、晴政の死去により晴継が第25代当主の座についたが、ほどなくしてその晴継が13歳の若さで亡くなると、信直が第26代当主となる。

九戸氏をはじめ、九戸村一帯を統治。その後、姉帯、根反（現一戸町）や福岡、金田一に進出し、九戸城を本拠地とするようになる。1536（天文5）年、九戸に生まれた政実、圧倒的な武力を



九戸政実

もって次々と領地を拡大。武将として、徐々に頭角を現していく。

1573（天正元）年、南部氏と安東氏の戦いでは、政実の活躍により見事鹿角郡を奪還。政実の戦いに強い武将としてその名をはせる。また一方で、南部家第25代当主・晴継が若くして死去すると、南部氏の重臣のなかでもその勢力を拡大していくが、信直とは、徐々に確執が生まれていった。

1589（天正17）年までは、信直の指揮のもとで戦い、功績を上げていた政実。ところが翌年、南部の領地だった津軽で、郡代（南部の仕官）の家臣だった大浦為信が独立して津軽を占領、津軽為信と名乗るようになる。これにより、信直は津軽征伐の軍を出そうとするが、政実や政実と親しい領主らがそれに応じなかったことなどから、九戸氏と南部氏の対立が決定的なものとなった。

### 秀吉の奥州仕置き 九戸の乱へ

同じころ、豊臣秀吉は天下統一へ着々と歩みを進めていた。中央情勢を分析していた信直は、1590（天正18）年の小田原征伐に参戦。秀吉に対し服従する意思を示す。同年、秀吉は天下統一の総仕上げをするべく、第一次奥州仕置きを開始。信直は糠部の領主として公認されるも、不満を示す勢力が南部と対立する

九戸方につくなどして、信直も徐々に孤立。また、秀吉の政策による領地没収や強引な農地改革などに反発した領主や民衆が各地で反乱を起こし、さらに一族が九戸方と南部方に分かれて戦うなど、糠部は混迷を極めた。

そして1591（天正19）年2月、ついに九戸勢が南部に対し攻撃を開始するが、一戸城を奪われてしまった。秀吉が公認した領主に対抗した政実は反逆者扱いされ、惣無事令（秀吉が出した、領主間の争いを禁じる命令）の違反者となる。その一方で信直は、着々と秀吉との信頼関係を築いていった。

秀吉は南部の訴えを受け、同年3月に第二次奥州仕置きを開始。総大将豊臣秀次に続き、蒲生氏郷、浅野長政らが率いる軍勢は、総勢6万5千。民衆に「天下勢」と呼ばれた豊臣の大軍に恐れをなしたのか、それまで南部に従わなかった領主らも一転、南部側に寝返ったことにより、政実の形勢は逆転してしまう。

豊臣軍には秀吉の命により、秋田氏や松前氏（北海道）、さらには寝返った津軽氏などが参戦。城を一気に取り囲まれた九戸軍、わずか5千。苦しい戦いを強いられることとなる。

9月2日。おそらく九戸軍の制圧は難しいことではないと考えていたであろう豊臣軍は、政実の的確な攻撃に思い、思

いのほか苦戦。九戸城は三方を馬淵川、白鳥川、猫淵川に囲まれ、また浪打峠など険しい山がそびえる、天然の要害地。豊臣軍の攻撃はことごとく交わされ、兵は体力も食糧も消耗していった。

9月3日。ついに、城を囲んだ豊臣軍が政実と和議を申し入れる。九戸氏の菩提寺である長興寺の住職・薩天和尚がその役を引き受け、「政実が降伏すれば、一族や兵士、民衆の命は守る」という、豊臣軍の意思を政実に伝えた。

9月4日、皆の命を守るといふ豊臣軍の言葉を信じ、家臣とともに剃髪し城を出た政実は、その和議の申し出が偽りのものだったと知る。そのまま政実はとらえられ、豊臣軍の本陣が置かれていた栗駒村（現・宮城県栗原市）の岩ヶ崎城に送られた後、9月20日、三の迫（栗原市栗駒稲屋敷九戸）において斬首された。捉えられてから処刑されるまで政実には、一言も発言の機会を与えられなかった。また九戸城でも、城内の人間がなで斬りにされたり鉄砲で打たれるなどして殺された。二の丸では女、子どもが門を閉ざされ焼き討ちにされた。

## 政実亡き後、九戸城は

政実亡き後、九戸城は秀吉の命により、蒲生氏郷が新たに石垣を積んで改修、南部に引き渡された。城を渡された信直は、

宮野と呼ばれていたこの地を「福岡」と名付け、九戸城も「福岡城」に改名。福岡は南部の支配の中心として、繁栄することとなる。信直は1599（慶長4）に完成した盛岡城に移転するが再び福岡城に戻り、同年福岡の地で亡くなった。

政実は戦国の世、その巧みな戦術で勝ち進んだことから、「南部に九戸政実あり」と言わしめたとされる。その政実が糠部の覇権をかけて南部氏に挑んだ戦いは、くしくも秀吉が天下統一をかけた戦いとなったが、自軍の十数倍もの大軍を戦ったという話は、政実が亡くなり420年以上が経つ現在も、後世に語り継がれている。

出典「槻陰舎きぼう塾テキスト 私たちのふるさと二戸市のむかし」小学生副読本 二戸市の先人たち



呑香稲荷神社（福岡）内にある「九戸政実神社」。政実が斬首された三の迫（現・宮城県栗原市）の九戸神社から分霊し、九戸城二の丸跡に建立されたが老朽化などに伴い、平成13年に移築された

## 九戸政実の魂をつなぐ、伝える活動



九戸城を案内する「九戸城ボランティアガイドの会」九戸党の歴史や思いにふれてみては

### 「九戸城ボランティアガイドの会」

平成13年に発足して以来、市内外から訪れる皆さんに九戸城跡および周辺の関係各所を歩きながら、九戸政実の歴史について丁寧に案内しています。ガイドは11月までの土、日、祝日（団体は要予約）。また、平日もガイドを行っている（要予約）。

問い合わせ、申込先 石切所公民館（☎23・3990）

### 「九戸政実プロジェクト突撃隊」

九戸政実を生かした観光振興や地域おこしに取り組むため、平成25年7月、県北広域振興局二戸地域振興センターを中心に、行政や関係団体がメンバーとなり旗揚げしました。これまで、九

戸政実を題材にしたお土産品の開発や、「現代の九戸政実ファン選抜総選挙」など、多様な取り組みが行われてきた、同プロジェクト。昨年10月には市民文士劇「天を衝く」を上演。原作者の高橋克彦さんも登場し、公演は大成功を収めました。

ことし3月には、九戸政実の思いを伝えようと「九戸政実武将隊」を結成。イベント会場などで踊りや殺陣を取り入れた勇ましいパフォーマンスを披露し、来場客の喝采を浴びています。武将隊は今後も、9月26日（土）開催予定の「九戸城古戦場まつり」などでパフォーマンスを披露する予定。なお、メンバーは随時募集しています。

問い合わせ、応募先 二戸地域振興センター（☎23・9201）



もうすぐ結成半年の「九戸政実武将隊」。パフォーマンスを撮影するファンも現れるほど

魅せられた者たち

演

昨年、大好評を得た二戸市民文士劇「天を衝く」の再演  
キャスト、スタッフが一丸となり、本番へ向け準備を重ねている  
昨年より、いいものを— それぞれの現場で、同じ思いを胸に



現場の緊張感、高まる

8月、ある日の稽古場。集中的に殺陣の稽古を行うため、劇団わらび座（秋田県仙北市）の長掛憲司さんを講師に迎えていた。劇中で殺陣を行う出演者は、ほとんどが初めての経験。昨年の公演の映像を見ながら、長掛さんが一つひとつの動きを丁寧に指導し、動きの硬かった出演者も徐々にスムーズになっていった。

演出を手がける坂田裕一さんからは、8月の初めにある注文が出されていた。「お盆明けの稽古からは皆、台本を持たずにできるように」。一瞬、戸惑いを見せる出演者もいたが、すでに本番までおよそ1カ月半。坂田さんは「昨年並みの公演では困るんだよ」と出演者に諭すように話した。

昨年の大成功があるからこそ、感じる重圧。3月に二戸市民文士劇実行委員会を立ち上げてから、「昨年の公演を超える」ことを大前提に、今まで準備を進めてきた。キャスト、スタッフには、昨年に引き続き参加する人もいれば、今回が初めての

昨年は“ゼロ”回、今年が第1回。昨年以上の感動を

私はかねてから「いつか市民劇をやりたい」と考えており、また原作者の高橋克彦さんも『天を衝く』を舞台化するならぜひ二戸で、と話していました。昨年、県の九戸政実プロジェクトの一環として文士劇を上演し、大成功を収めることができましたが、見られなかったお客さんに申し訳ない気持ちでいっぱいでした。

そこで、今回は「民」主導での再演を決意しました。昨年はゼロ回、今年が第1回だと考えています。この先、市民劇を続けていくには、まずお客さんに昨年以上に感動してもらいたい。そのためには当然、昨年以上のものをつくらなければなりません。全員が、10月の本番まで緊張感を持って臨みたいと思います。



実行委員長  
北上 秋彦 さん



1 / 劇団わらび座の長掛憲司さん（左）を講師に迎えた殺陣の特訓。昨年の映像を観ながら実際の動きを確認する 2 / 政実（古舘さん・右）と南部信直（浅川貴道さん・左）による緊張のやり取り 3 / 長掛さんの指導で初めての殺陣も徐々にスムーズに 4 / 政実の妻・貞子を演じるIBC岩手放送アナウンサーの村松文代さん。貴重な交流が生まれるのも、文士劇ならではの 5 / 演出を手がけるのは、いわてアートサポートセンター理事長の坂田裕一さん。自身も二戸生まれ 6 / 衣装スタッフによる入念な打ち合わせ。多くのスタッフが文士劇を支える

人もいる。そして、皆仕事や学業の傍ら、参加している。経験の違い、環境の違いを乗り越えて、10月の本番に向け、気持ちを一つにしなければならぬ。二度目の政実役を務める古舘聖人さんからは「気持ちが一歩上がることもあると思うが、『いいものをつくる』と周りを信じてやるだけ。自分もリードしていけたら」と頼りある言葉が。また、同じく二度目の出演で演出助手も兼ねる山井真帆さんは「稽古を重ねていくと演技のレベルはもちろん、気持ちのレベルも上がります。壁にぶつかったときは、相談してほしい」と、優しく話した。

今回、昨年の内容の一部を変えて上演する、「天を衝く」。なぎなた（一戸町）や江刺家神楽（九戸村）の登場、オーケストラへの中学生の参加が予定されている。また、スタッフも管内市町村から参加している。実行委員長の北上秋彦さんは「『二戸市民文士劇』という名称にとられず、広域の皆さんに参加してもらいたい」と、将来の展望を語る。いよいよ始まる「第1回」、目が離せない。

二度目の政実役を務める古舘聖人さんからは「気持ちが一歩上がることもあると思うが、『いいものをつくる』と周りを信じてやるだけ。自分もリードしていけたら」と頼りある言葉が。また、同じく二度目の出演で演出助手も兼ねる山井真帆さんは「稽古を重ねていくと演技のレベルはもちろん、気持ちのレベルも上がります。壁にぶつかったときは、相談してほしい」と、優しく話した。



九戸政実 役  
古舘 聖人 さん

## 昨年よりいいものを観てほしいし、自分も楽しみたい

今回、同じ役を演じることになりましたが、昨年以上のものを求められているのだと思いますので、演出陣のその思いに答えなければいけないと思います。昨年は、文士劇というものがどういふものか模索しながらではありましたが思い切り演じました。今回は、演劇として確実にレベルアップしたものをお見せしなければなりません。そのためには、自分のできることを生かしながら、皆さんをリードしていけたらと思っています。

昨年は本当にたくさんの人に観ていただくことができましたが、今回も同じです。昨年観た人も、そうでない人にも、ことしの『天を衝く』を楽しんでもらいたいし、自分も楽しんで演じたいですね。

## 近隣市町村からも参加してもらい、人を呼べる文士劇に

今回、「もう一度やってみないか」と声をかけていただき参加しましたが、昨年参加して、このまちでお芝居をつくってきた人たちの力なくしてはここまでこれなかったと感じました。演じる物語は同じものですので、「二番煎じ」にならないよう、また、

参加してくれた皆さん、応援してくれた皆さんにこたえられるよう、頑張りたいと思います。

これからは、もっと近隣市町村の皆さんにも協力いただき、体制がしっかりとできて、人を呼び込める文士劇にしていきたいですね。



事務局長(蒲生氏郷役)  
柴田 清克 さん



演出助手(原田一騎役)  
山井 真帆 さん

## 終わったとき「参加してよかった」と思ってくれたら

昨年の公演は充実したものでしたが、時間が経つうちに「機会があればまた演じたい」という気持ちが湧いてきました。今回、また原田役を演じさせていただくことになったので、原田の気持ちをよく考え、後悔しないように演じたいです。また、演出助手としてキャストとの

コミュニケーションもとりながら、助け合っていきたいです。舞台は1人ではできません。せっかく「やりたい」と言ってきた皆さんだと思うので、その気持ちを大切にしたい。そして終わったとき、「参加してよかった」と思ってもらえるとうれしいです。

# 声

稽古を重ねる出演者に、再演にかける  
思いを聞いた



## 初めての出演。プレッシャーもあるが役になりきりたい

このような場に参加することは本当に初めての経験で、しかも実親という大役、そして男性の役を演じるということで、毎回緊張しながら稽古にのぞんでいます。九戸政実武将隊に参加したことが縁で文士劇にも出てみないか、と声をかけられ、出演を決意しました。

正直なところプレッシャーは感じませんが、実親になりきり、九戸党ナンバー2の風格をただよわせられたらと思っています。私のように初めての出演者も多くなりますが、皆「いいものをつくらう」という思いは同じ。楽しみながら、いい結果を出したいですね。



九戸実親 役  
田中めぐみ さん



政子 役 亀千代役 南部晴継役  
大谷ちひろ 三浦 伶納 中戸鎖綾音  
さん さん さん

## 演劇を見たことがない人にも見てほしい

【大谷さん】練習はとても楽しいし、昨年よりいいものをつくりたいので、頑張ります。演劇を見たことがない人にも来てもらいたいと思います。

【三浦さん】昨年と同じ役ですが新しいシーンやセリフがある

ので、亀千代の気持ちを考えながら演じたい。妹の政子との掛け合いも楽しみたいです。

【中戸鎖さん】晴継役は、初めての殺陣もあり難しいことも多いけど、出演者の皆さんと楽しみながら演じたいと思います。



# 賑

8月22日、九戸政実フェスタ

文士劇メンバーも出演し、多彩な催しでにぎわった



1／五葉山火縄銃鉄砲隊の迫力ある発砲 2／「天を衝く」フェスタバージョン。政実（古館聖人さん）と弟・実親（田中めぐみさん）の掛け合い 3／九戸政実武将隊の演舞には政實太鼓の子どもたちが華を添えた 4／歴史講談「九戸城の合戦」は九戸城ボランティアガイドを務める浪岡くみ子さん（右）らが披露 5／一戸町なぎなた協会の演技 6／華麗な舞で魅了した「どっこいしょ」のよさこい

8月22日、九戸政実フェスタ（九戸政実プロジェクト突撃隊主催）がシビックセンターで行われました。

始めに、突撃隊隊長である小保内淳<sup>あつし</sup>さんが「政実公の思いを胸に、誇りを持って地域づくりにまい進しましょう」と、開会を宣言。五葉山火縄銃鉄砲隊（住田町）、政實太鼓（九戸村）、九戸政実武将隊、歴史講談「九戸城の合戦」、一戸町なぎなた協会や円子

よさこい組「どっこいしょ」（軽米町）など、管内からたくさんの団体が登場し、会場を沸かせました。

トリは二戸市民文士劇「天を衝く」寸劇を上演。今回の公演の1シーンから、九戸軍と蒲生氏郷率いる秀吉軍との戦いを迫力十分に演じました。出演者は最後に、10月3、4日の本公演をPR。会場から拍手が起こりました。

【原作】 高橋克彦  
 【脚本】 道又 力  
 【演出】 坂田裕一  
 【舞台監督】 館林克典  
 【出演】  
 九戸政実 古館聖人  
 貞子 村松文代  
 亀千代 三浦伶納  
 政子 大谷ちひろ  
 九戸実親 田中めぐみ  
 原田一騎 山井真帆  
 薩天和尚 高橋孝政

南部信直 浅川貴道  
 南部晴政 宮澤孝雄  
 南部晴継 中戸鎖綾音  
 富子 飯倉ゆり  
 芳乃 大久保瞳  
 蒲生氏郷 柴田清克  
 浅野長政 堀米成嘉  
 藤原淳之介 藤原 淳  
 五枚橋久太夫 五枚橋久夫  
 山本賢物 山本賢一  
 ※キャストは9月1日現在。変更になる場合があります

## 二戸市民文士劇 「天を衝く」

日時 10月3日（土）午後6時開演

4日（日）午後1時開演

チケット 1,300円（全席指定）

市内プレイガイド 市民文化会館、ニコア、アイックス、金田一温泉センター、シビックセンター内Cafe福

問い合わせ先

実行委員会事務局（☎43-4250）



# への トビックス

●身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお待ちしています。  
情報管理室 ☎ 23-3114 (ダイヤルイン)、FAX 22-1195

## で 第7回カシオペア 100km 徒歩の旅 きる、できるの精神で歩き抜く



1/日差しが容赦なくじりじり… 2/寺沢俊祐君(左・滝沢小6年)と関向ひかるさん(福岡小6年)が完歩宣言 3/学生スタッフも研修を重ねて旅に参加 4/「さいごのいっぽ!」 5/記念撮影。団旗は学生スタッフ卒業生が立ち上げた「支援する会」の寄贈

第7回カシオペア 100km 徒歩の旅(同実行委員会主催)は8月5～9日に行われ、県内の小学4～6年生22人がカシオペア4市町村を歩きました。5日に行われた出発式では、平野勝章団長が「つらいときもあきらめずに『できる、できる、必ずできる』の気持ちでゴールへ向かって」と激励。保護者に見送られ、浄法寺総合支所前を出発しました。

酷暑に悩まされ続けた今回の旅。平野さんはじめスタッフが昼夜にわたり児童のサポートを続け、最大の難関である4日目・折爪岳に、ことし初めて隊列を崩さず全員が同時に登るといふ快挙も成し遂げました。

5日目には吞香稻荷神社に全員が無事ゴール。互

いの健闘をたたえあいました。

解団式で平野団長は「ことしも、保護者の皆さんに無事にお返しすることができホッとしている。この旅で学んだことをこれからの生活に生かしてほしい」と呼びかけました。3年連続で参加した関向ひかるさん(福岡小6年)は「つらいこともあったけど、スタッフの皆さんが励ましてくれたので頑張ることができた。綱領の『できる、できる、必ずできる』にはいろいろな意味がある」と3年間を噛みしめ、母の優美子さんは「昨年のリタイアを乗り越えて完歩できたので、本当によかった。スタッフのみなさんに感謝です」と感極まった表情で話しました。



上空散歩、気分はいかが

## 大 空へダイブ!!!!!!

イチ、ニのサン!元気な東北発信事業

一関市の協力により熱気球「黄金の國一関・平泉号」の係留体験搭乗会が8月1日早朝、九戸城跡で行われました。この日、会場には約30人の体験希望者が集結。しかしながら気流が安定せず、条件が整わなかったことから、1回の打ち上げで中止となってしまいました。数少ない搭乗者の1人、山畑亜希子さんは「着陸時はすごく揺れましたが、上空は安定していて気持ちよかったです。普段見られない景色がひろがっていました」と笑顔で話しました。

## 平和の鐘を鳴らそう 2015 平和への願い、新た

二戸市ユネスコ協会（秋元弘子会長）は8月1日、九戸城跡や市内の寺などで「平和の鐘を鳴らそう」を行いました。九戸城跡会場では、ちゃいるどスクールの園児によるお遊戯や、福岡高校音楽部による献歌の後、厳かに鐘を鳴らし、世界平和への願いや東日本大震災でなくなった人への鎮魂の祈りを込めました。

太田富美華さん（福岡高2年）は「平和な世界を願い、私たちにできることを見つけて実行していきたい」と話しました。



平和を願い、打鐘しました



インターネット犯罪の現状を説明

## ル 青少年を非行から守る市民大会 ルールで家族を守る

青少年を非行から守る市民大会（二戸市社会を明るくする運動実行委員会ほか主催）は7月30日行われ、約270人の市民が参加しました。この日は、（公社）岩手県青少年育成県民会議の能登谷拓さんが、子どものスマートフォン・インターネット犯罪やその予防法について講演。「トラブルを回避するためには家庭内でのルールづくりが重要。マナーやモラルを教えてほしい」と呼びかけました。また、開会前には金田一中学校吹奏楽部が出演し、素敵な演奏で会場を魅了しました。

## み 浄法寺小4年生「寺子屋教室」 みんなでがんばる、修練の2日間

浄法寺ユネスコ協会（山口金男会長）は7月27、28の両日、福蔵寺（日向眞明住職）で寺子屋教室を開き、浄法寺小の4年生17人が参加しました。座禅や住職による講話、3人1組で挑む肝試しなどで1日目を終えた児童。2日目は早朝から座禅、掃除、写経をした後、工藤舞子さんの指導でヨガを体験。クラスメート同士のきずなが深まり、心身ともに充実した様子でした。石橋七海さんは「みんながいたから夜も眠れたし、みんなでした掃除も楽しかった」と、満面の笑顔で話しました。



ちょっぴり苦しい姿勢で「できない〜!」の声もあったヨガ体験

## 未来の科学者、誕生するかな?!

サイエンスフェスティバルは8月1日、シビックセンターで開催されました。2階カルチャールームでは化学反応を利用したサイエンスクッキングが行われ、訪れた児童たちは「食べられるイクラボール」「ねりあめ」づくりに挑戦しました。きょうだいで参加した姉のはるか小野春香さん、弟のこうすけ航佑君は「どっちのお菓子づくりも楽しかった。ねりあめはあまり固まらなかったけど、おいしかった」と笑顔で話しました。

また、3階田中館愛橘記念科学館では液体窒素が物質に与える影響を楽しく学べるサイエンスショーが行われました。液体窒素に浸したカーネーションを握ってみる実験に参加した米田まさと魔装斗君は「感触は軽かった。まるで枯れている花みたい」と体感時の様子を話しました。このほか、プラコップヘリコプター、紙コップロケットなど工作コーナーもあり、それぞれ科学の面白さや奥深さに触れた1日でした。

1/「食べられるイクラボールづくり」に挑戦中(2F・カルチャールーム)  
2/液体窒素でセラミックを冷却して磁石の上に置くとどうなるかな?先生の話に聞き入る少年たち(3F・田中館愛橘記念科学館サイエンスショー)



1/川尻彩香選手(中央)にボールのさばき方を教わる児童  
2/岩手ビッグブルズの選手らとゲームを楽しみました  
3/中島俊哉コーチから、バッティングや守備のコツを学びました



## ジュニアスポーツレベルアップ事業、開講! プロ選手にコツを学ぶ!

ジュニアスポーツレベルアップ事業(市体育協会主催)のバレーボール教室は8月7、8日に総合スポーツセンターで開かれ、市内外の小中高生が参加しました。Vチャレンジリーグ・仙台ベルフィーユ(葛和伸元監督)の選手11人が、実践的な指導を行い、交流を深めました。新田ももか百夏さん(福岡中2年)は「基本から丁寧に教えてくれて、わからなかったことも理解できた。新人戦では教わったことを生かしたい」と話しました。

また、8月15日には野球教室を開催。市内の小中学生が参加し、東北楽天ゴールデンイーグルス(仙台市)のスクールコーチにバッティングなどの指導を受けました。その後、楽天koboスタジアム宮城でプロの試合を間近で観戦。子どもたちは、とても興奮した様子でした。

8月16日には総合スポーツセンターでバスケットボール教室を開き、市内の小中学生が岩手ビッグブルズ(盛岡市)の選手が試合形式で指導。身長の高いプロ選手とのミニゲームを楽しみながら、試合運びのコツを教えてもらいました。

## 安 夏の交通事故防止啓発活動「目覚まし作戦」 安全運転で行ってらっしゃい

二戸市交通安全対策協議会（藤原淳会長）は8月7日、夏の交通事故を防止するため「目覚まし作戦」を行いました。浄法寺インター入り口周辺に二戸警察署や浄法寺交通安全母の会（田口恵子会長）メンバーら関係者約20人が集まり、運転手へ啓発グッズを手渡しながら安全運転を呼びかけました。田口会長は「夏は暑さで疲労がたまりやすいので、このような注意喚起は必要」と話し、皆さんの安全を願っていました。またこの日、国道4号（米沢地区）でも同作戦が行われました。



啓発グッズを手渡し、「気をつけて行ってらっしゃい」

## 自 二戸なりわい創生塾、開講 分も地域も、幸せにするために

二戸なりわい創生塾（市主催、NPO法人カシオペア市民情報ネットワーク受託）の開講式は8月7日行われました。塾生は地域おこし協力隊員や大学院生、主婦など10人。この日を皮切りに講義やワークショップ、視察など全20回のゼミを通して起業やまちづくりに関する知識を深めます。三澤芳光理事は「充実した生活を送るために真剣勝負をしてほしい。まずは人にうらやましがられる存在になって」と冒頭、力強く受講者を激励しました。



第1回目のゼミ内容は、自己紹介とワークシートの作成



基盤を一緒に仕上げている様子

## も 福岡工業高校で「親子で楽しい電気工作教室」 のづくりって面白い！

県立福岡工業高校（三田章徳校長）は8月9日、4年生以上の小学生と保護者を対象に電気工作教室を開催しました。3年生がクリップモーターとLED回路のつくり方を説明。参加者15人と一緒に仕上げていきました。モーターの説明をした横田尚也君は「自分でつくるのと違い、人に教えるのは難しい。みんな成功したのでうれしい」と、参加した山本美有（仁左小5年）さんは「金属を固めるのが難しかった。お兄さんたちは優しく、説明がわかりやすかった」と話しました。



出荷する漆を認証するため、品質を確認

## 文 浄法寺漆、今季初の出荷 文化財修復など、注文増に対応

県浄法寺漆生産組合（泉山義夫組合長）は8月1日、ことし6～7月にかけて採取した「初漆」を出荷しました。浄法寺漆は例年、秋に行われる共進会を経て出荷していますが、ことし2月に文化庁が文化財の修繕には原則国産漆を使用するよう通知したことなどで、注文が増加。出荷の前倒しを決めました。泉山組合長は「ことしは木の成熟が早かったので、作業にも早めに取りかかることができた。何とか需要にこたえたい」と話しました。

# 花 おもてなしの心で を咲かせよう

住みよい二戸市をつくる市民運動推進協議会（久慈浩会長）は、2016 希望郷いわて国体の歓迎準備として会場周辺をたくさんの花で彩ろうと、プランター苗を育てるボランティア（里親）を募集しました。

住みよい二戸市をつくる市民運動推進協議会は8月5日、市役所前で「プランター出発式」を開催しました。久慈浩会長が「46年ぶりのいわて国体、花いっぱい迎えましょう」とあいさつすると、里親代表としてまつのまるこども園の園児5人が「大事に育てます」とかわいらしく宣誓をしました。プランターの苗は、市内の高村英世さんがこの日まで大切に育ててきたも



花のプランター出発式に参加した里親の皆さん

ので、国体が開催される9月、10月をピークに咲くよう、播種時期の調整がなされました。高村さんは「苗はサルビア、マリゴールド、ジニアの3種類。9月になったら追肥して」と花や育て方を説明。里親の皆さんは熱心に聞き入っていました。今年54の企業、町内会、幼稚園や個人などが里親となり、合計420個のプランター苗を育てます。

△里親の皆さん▽  
NPO法人三の丸ひまわり、もみじ会、二戸市社会福祉協議会、ちゃいるどスクール、SWS東日本(株)二戸工場、まつのまるこども園、認定こども園ともいき、中国料理龍潭酒家、(株)丹野組、(有)坂田漆器店、山口美容室、仁左平児童館、キッチンガーデン利用組合、柿ノ木平常会、ひまわり幼稚園、(株)ユアテック二戸営業所、二戸スイミングスクール、清水尻常会、特別養護老人ホーム白梅荘、石切所交通安全母の会、二戸ライオンズクラブ、(株)夢実耕望、御返地中学校、松森婦人会、福岡常盤会、県立二戸高等技術専門校、(株)玉川商事、二戸市社会福祉協議会浄法寺支所、岡田精工(株)、夢実る保育園、二戸市老人福祉センター、二戸駅前中央町内会、第三区川原町内会、デイサービスおおみね、大村町内会、浄法寺カシオペアセンター、浄法寺文化交流センター、一般社団法人実践倫理宏正会、八幡下町内会、上米沢町内会、金田一中学校、金田一温泉旅館組合、ひなたぼっこ、石川恵子、西館淳一、田口タエ子、山口志賀子、在八町内会（敬称略・順不同）



## 第10回花壇コンクール 結果発表！

第10回地域花壇コンクール（住みよい二戸市をつくる市民運動推進協議会主催）は、柿ノ木平常会（相馬秀子会長）がグランプリに輝きました。相馬会長は「みんなの力で受賞することができ、うれしい。枯れた花を摘むなど愛情をもって育ててきたが、花のほうも応えてくれました」と喜びを語りました。柿ノ木平常会の花壇は全部で5つ。すべて県道沿いに位置しており車窓からも楽しむことができます。素敵な手作り看板が目印です。



グランプリに輝いた柿ノ木平常会のみなさん

▶グランプリ：柿ノ木平常会 ▶準グランプリ：太田婦人会、田町町内会 ▶入賞：エクセルガーデン、南部せんべいの巖手屋、特別養護老人ホーム白梅荘、門松部落会、SWS東日本(株)二戸工場、十文字町内会、養護老人ホーム紅梅荘

▶その他の参加団体：十文字老人クラブ伸和会、阿部農機(株)、米沢老人クラブ親睦会、九戸通り町内会、下米沢自治会、浄法寺レディース、在八町内会、キッチンガーデン利用組合、石琇会老人クラブ、大段町内会、堀野振興会、尻子内部落会、野々

上共和会、野菊の会、二戸市老人クラブ連合会浄法寺支部、堀野町内会、第三区川原町内会、大通り町内会、日本一フード(株)、上野々町内会、白鳥百寿会、大清水常会、大村町内会（敬称略・順不同）

▶協賛企業：(株)フクタ、I GR二戸駅、JR東日本二戸駅、(株)小松製菓、鹿島道路(株)二戸出張所、東北労働金庫二戸支店、全国酪農業協同組合連合会北福岡工場、(株)東北銀行二戸支店、岩手県信用保証協会二戸支所、二戸パークホテル、(株)北日本銀行二戸支店、馬淵川電気(株)、(株)みちのく銀行二戸支店、沢倉印刷(株)、(株)丹野組、(株)三幸堂ビジネス、(株)岩手銀行二戸支店、(株)南部美人、二戸市商工会、盛岡信用金庫二戸支店、(株)阿部繁孝商店、阿部農機(株)、二戸ロイヤルパレス(株)、(株)菅文、東光コイルテック(株)、(有)上戸石材店、(株)東和本社二戸工場、日本一フード(株)、(株)中館建設、二戸ガス(株)、松田電気(株)、高村農産、二戸市職員労働組合（敬称略・順不同）

coming soon!

# 消防本部・二戸消防署 庁舎が移転します

## 【新庁舎住所】 金田一字上田面 300 番地 2

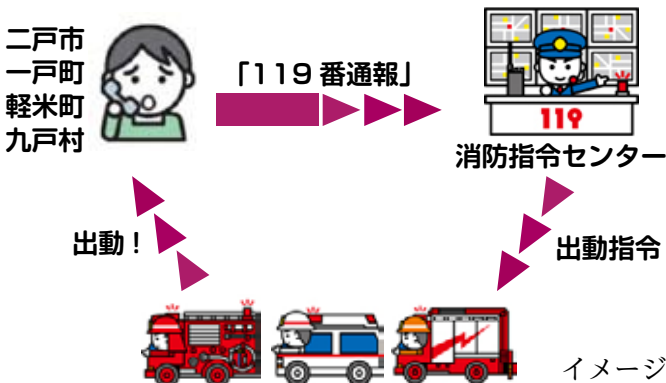
住民の安全・安心を守る新たな防災拠点施設として、二戸市金田一地区（二戸警察署向かい）に消防庁舎の建設を進めてきました。このほど新庁舎が完成し、10月6日（火）から試験運用、11月1日より業務を開始することとなりましたのでお知らせします。新庁舎見学会は10月24日（土）、25日（日）、11月1日（日）を予定していますので、詳細情報は今後の広報を確認ください。



### 「消防指令センター」設置

消防業務は広域（二戸市・一戸町・軽米町・九戸村）で運営されており、これまで119番へ通報すると最寄りの署・分署が受け付けていました。

今回の庁舎新設にあたり消防本部は、「消防指令センター」を設置。今後は広域管内すべての119番通報が指令センターに集約されます。センターから各署に指令が伝達され、消防車や救急車が出動するシステムが変わりますので、今まで以上に迅速かつ効率的に出動体系が整うこととなります。



### 火災・救急の通報は「119番」

●携帯電話（スマートフォンなど）からの「119番」は、GPS機能を有効に設定!

GPS機能を有効にすることで指令センターでは発信地情報を得ることが可能となり、出動までの時間短縮につながります。

●住所は市町村名からはっきりと伝えて!

指令センターでは、1市2町1村からの通報を一括受信します。同じ地名などで混乱が生じないように、住所は市町村名からはっきりと伝えてください。

### 消防本部・二戸消防署の連絡先

電話番号・ファックス番号一覧		
消防本部	総務課	0195-26-8111
	消防課	0195-26-8112
	ファックス	0195-26-8113
二戸消防署	代表電話番号	0195-26-8119
	予防係	0195-26-8120
	ファックス	0195-26-8121
災害情報テレフォンサービス		0195-27-3119

## 防災訓練情報

防災訓練を行いますので多数参加、見学ください。また、当日はサイレンや防災行政無線、消防車両などを使用しますので、火災や災害と間違えないようご注意ください。

日時 9月27日（日）午前9時30分～

場所 堀野地区・中央小学校周辺

内容 避難所運営、初期消火、建物火災防御、応急食糧炊出など

問い合わせ 防災対策室（内線342）



**お知らせ 特別弔慰金の請求手続きについて**

市は、戦没者などの遺族から第10回特別弔慰金の請求を受付ます。請求手続きには時間がかかりますので、あらかじめ電話予約のうえ来庁ください。遺族の状況によって必要書類が異なりますので、複数回の手続きが必要となる場合もあります。ご了承ください。

**対象** 戦没者などの三親等内で次の全てを満たす遺族  
 ①戦没者などの死亡当時に生まれていた(子である場合、胎児を含む)②公務扶助料・遺族年金などを受ける遺族がない③基準日の27年4月1日に生存している(その後、未請求のまま死亡した場合、相続人が請求できます)

**弔慰金の額など** 額面25万円、5年償還の記名国債  
**支給順位** 表のとおり。同順位者が複数いる場合は、代表者が請求してください

表 支給順位

順位	対 象	
1	戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人	
2	戦没者の子	
3	戦没者の死亡当	父母
4	時、戦没者と生計	孫
5	関係を有しており、かつ基準日に	祖父母
6	遺族以外の養子または改氏婚をしていないこと	兄弟姉妹
7		父母
8	6位までに該当し	孫
9	ない	祖父母
10		兄弟姉妹
11	10位までに該当せず、同一生計の期間が1年以上ある三親等内親族	戦没者などの葬儀を行った人
12		戦没者などの葬儀を行わなかった人

**請求期限** 平成30年4月2日  
**請求手続き場所** 総合福祉センター(福祉課)、浄法寺総合支所(市民課)  
**問い合わせ先** 福祉課(☎23-1313内線234)、総合支所市民課(☎38-4470)

**お知らせ 浄法寺バイパス、浄法寺大橋開通**

主要地方道二戸五日市線浄法寺バイパス全線3.6キロと、市道役場線の浄法寺大橋区間200mが開通します。

**開通日時** 9月19日(土)午後1時30分～  
**開通式典** 9月19日(土)午前10時～(安全祈願は午前9時30分～)、浄法寺大橋支所側



**問い合わせ先** 浄法寺総合支所地域課(☎38-4473)

**ニュース 遊休農地解消に向けPR活動**

二戸市農業委員会(奥隆会長)は「農地の日(7月15日)」の活動の一環として7月28日、農地パトロール出発式を行いました。奥会長は「遊休農地を解消することは喫緊の課題。一層の努力をお願いする」とあいさつ。農地パトロール出発に際し、決意表明をした。7月31日までの間、委員らは遊休農地や違反転用を抑止・解消するためにのぼり旗などを設置しました。



**ニュース 家族一丸、躍進目指して**

橘家の家族経営協定調印式は7月28日行われ、経営主の潤一郎さん、経営主の妻利子さん、長男の寿樹さんがそれぞれ農業経営の役割分担を明確化した協定書を取り交わしました。式には橘家ほか市農業委員会、二戸農業改良普及センター関係者が出席。奥隆農業委員会会長は「共同経営者としてお互いの意志を尊重しながら発展されるようお祈りします」とあいさつ。潤一郎さん、利子さんは「長男と一緒に経営していきたい」と温かい視線を向け、寿樹さんは「いい機会となった。学びながらしっかりやっていきたい」と決意を新たにしました。



**ニュース 奉仕活動ですがすがしく**

二戸市シルバー人材センター(堀口貢佑理事長)浄法寺支部は8月4日、各所で奉仕作業を行いました。お盆を前に、共用施設をすがすがしい気持ちで利用してほしいという思いから、毎年行っています。この日は28人が参加し、浄法寺診療所の草刈りや剪定、ふれあいセンターの園庭の草刈り、老人福祉センターの障子の貼り替えなどを手際よく進めました。





## 今年**恋活** ガンバンNIGHT!



二戸ガンバンNIGHTが恋活パーティにリニューアル。ゲームや楽しいおしゃべりで、異性との交流を深めます。「待ってるだけ」じゃ始まらない。あなたもガンバンNIGHTで、恋活宣言!

**日時** 10月10日(土)午後3時30分~6時(3時受付)

**場所** 二戸ロイヤルパレス

**対象** 20~39歳の未婚男女 各50人(先着順)

**参加料** 男性4,000円、女性3,000円(女性同士2人以上の申し込みで1人2,000円)

**その他** カップルになった参加者には素敵なプレゼント!

**申し込み方法** 公式ホームページから

**申し込み期限** 9月25日(金)

**問い合わせ先** 二戸ガンバンNIGHT

実行委員会(☎26-8150)



詳しくはHPへ

## お知らせ 食育講演会&ミニコンサート

病気改善のため二戸の雑穀を食生活に取り入れているヴァイオリニスト・音楽博士で雑穀料理研究家でもある劉薇(リュウ・ウェイ)さんを迎えて講演会とミニコンサートを開催します。

**日時** 9月19日(土) 午後3時~4時30分

**場所** シビックセンター ホール

**内容** 講演「人工透析なしで10年!二戸の雑穀で元気な私の食生活」、ミニコンサート **募集人数** 70人

**申込期限** 9月15日(火)

**問い合わせ、申込先** 健康推進課(☎23-1313内線264)

## 募集 手習いしてみませんか

### 【ちゃっこいちゃんちゃんこ作り講座】

**日時** 10月10日(土)、11日(日)の2日間、両日とも午前9時30分~午後3時 ※2回で1作品を仕上げます

**場所** 金田一コミュニティセンター

**講師** よりんせ金田一

**参加費** 1,000円(材料費)※昼食は各自持参してください

**作品予定** 「ちゃっこいちゃんちゃんこ」または「もんべ」※作品は各自選択できます

**募集人数** 10人 ※定員になり次第締め切ります

**申込期限** 9月25日(金)

**問い合わせ、申し込み先** 金田一コミュニティセンター(☎27-2114)

### 【座敷ほうき作り講座】

昼にやさしい昔ながらの座敷ほうきです。みんなで手作りほうきにチャレンジしましょう。

**日時** 10月25日(日) 午前10時00分~午後4時

**場所** 金田一コミュニティセンター

**講師** よりんせ金田一

**参加費** 1,500円(材料費、昼食代含む)

**作品予定** 座敷ほうき1本

**募集人数** 15人 ※定員になり次第締め切ります

**申し込み期限** 9月25日(金)

**問い合わせ、申込先** 金田一コミュニティセンター(☎27-2114)

## お知らせ 「通知カード」が発送されます

10月以降、**個人番号(マイナンバー)**をお知らせする「**通知カード**」が、住民票の住所地に、世帯ごとに送付されます。

転送不要の簡易書留で郵送されますので、住民票の住所とは違う場所にお住まいの方は「通知カード」を受け取ることができない可能性があります。「通知カード」を確実に受け取るために、住所変更をご検討ください。ただし、やむを得ない理由により住民票の住所地で「通知カード」を受け取ることができない方は、申請により居所で受け取ることができます。

**申請ができる人** ①東日本大震災による被災者で、住所地以外に避難している人 ②DV、ストーカー行為、児童虐待などの被害者で、住所地以外に移動している人 ③長期間、医療機関・施設などに入院・入所することが見込まれ、その期間は住所地に誰も居住していない人 ④①~③以外の方で、やむを得ない理由により住所地で「通知カード」を受け取ることができない人

**申請方法** 申請書を住民票の住所地市町村に持参または郵送 ※申請書は市町村窓口や総務省ホームページから入手できます

**申請期限** 9月25日(金) 必着

**問い合わせ先** 市民課(内線225)

## お知らせ 「食生活改善普及運動」

健康日本21(第二次)が掲げる「健康寿命」をのばすため9月1日(火)から30日(水)の間、「毎日プラス一皿の野菜」運動が展開されます。岩手県は特に脳卒中死亡率が高いので、野菜摂取量増加と併せ、食塩の摂取量も減らす努力が必要です。一人ひとりが食生活の改善を意識して取り組みましょう。

**問い合わせ先** 健康推進課(☎23-1313内線264)

## お知らせ 探鳥会@にのへ市

**日時** 9月10日(木) 午前9時~11時

**集合場所** シビックセンター内芝生

**コース** 馬淵川近隣公園または九戸城跡

**案内人** 高橋宏明さん(日本野鳥の会もりおか幹事)

**参加費** 無料 ※事前申し込み不要

歩きやすい服装でお越しください。小雨決行(雨天中止)。※双眼鏡をお持ちの方は持参してください

**問い合わせ先** カシオペア連邦野鳥倶楽部(☎23-4101)

## 募集 「白鳥川層群」発刊!

市教育委員会から二戸市文化財調査報告書第2集として「白鳥川層群」(A4判)が発刊されました。化石の産地として江戸時代からよく知られた二戸産の貴重な植物・貝化石をカラーで紹介した初めての本格的図録です。

**販売窓口** 二戸歴史民俗資料館

**販売価格** 1冊1,000円(税込)

**問い合わせ先** 二戸歴史民俗資料館(☎23-9120)

**募集** **手芸講座「和紙ちぎり絵」**

和紙で描き出す温かさ、やわらかさが魅力のちぎり絵。奥深い和紙特有の絵の世界に触れてみませんか？

**日時** 1回目▷10月8日(木)、2回目▷10月22日(木)、3回目▷11月26日(木)

各回午前9時30分～正午 ※1回ずつの参加も可能です

**場所** 二戸市立中央公民館 **定員** 20人

**講師** 菅野岑子氏

**内容** 1、2回目「ふくろう」または「けいとう」3回目「干支(申)」▷色紙に和紙を使って描きます(初心者にもやさしい内容です)

**持ち物** お手ふき・はさみ・でんぷんのり・鉛筆

**申込期限** 10月1日(木)

**問い合わせ、申込先** 中央公民館(☎23-2870)

**募集** **パークゴルフ教室(後期)**

**日時** 10月4日(日) 午前9時～午後4時

**場所** 稲庭高原パークゴルフ場

**対象** 初心者、未経験者

**集合時間、集合場所** 午前9時:総合スポーツセンター、午前9時30分:浄法寺総合支所 ※集合場所からパークゴルフ場まではバスで移動します

**参加料** 200円(道具レンタル料の実費)

**講師** 二戸パークゴルフ協会員

**定員** 20人 ※5人に満たない場合は中止することがあります

**持ち物** 昼食、飲み物、防止、雨具、靴(底が平らで柔らかいもの)

**申し込み期限** 9月16日(水) 午後5時

**問い合わせ、申し込み先** 体力づくり振興会(生涯学習課内 内線554)

**三圏域連携事業 八戸★トピックス**

**こどもはっち**

**秋冬物!おさがり掘り出し市**

子ども用の、これから使える秋冬物のおさがり掘り出し市を行います。大人気の無料提供コーナーも開催します!

**日時** 9月13日(日) 午前10時30分～午後1時(第1部:午前10時30分～、第2部:午前11時30分～)

**場所** 八戸ポータルミュージアムはっち1階 はっちひろば(八戸市三日町11-1)

**問い合わせ先** こどもはっち(☎0178-22-5822、ホームページ kodomohacchi.com)



**募集** **第38回市民総参加スポーツ大会**

**日時** 10月11日(日) 午前8時30分受付

**実施種目および場所** ビーチバレーボール(二戸体育館)▷シャフルボード(ワークインにのへ)▷ペタンク(馬淵川近隣公園)▷ターゲットバードゴルフ(二戸浄化センター)▷グラウンドゴルフ(堀野近隣公園)

**参加費** 無料

**申し込み期限** 9月10日(金)

**問い合わせ、申し込み先** 総合スポーツセンター(☎23-7211)

**募集** **ベースボールフェスティバル2015**

**日時** 10月3日(土)、4日(日)

**会場** 市営大平球場、堀野近隣公園運動場

**参加資格** 市民および市内勤務者で編成したチーム(選手、監督含め20人以内、年齢・性別不問)ただし、選手全員が未成年の場合は、成人を監督とすること

**参加料** 1チーム5,000円(道具レンタル料の実費)

**申し込み方法** 参加申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて申し込みください

**申し込み期限** 9月24日(木) 午後5時

**抽選会日時および場所** 9月25日(金) 午後6時30分 ならやとサークルルーム2

**問い合わせ、申し込み先** 二戸市野球協会(浄法寺総合支所市民課内 ☎38-2211 内線150)

**ご厚志** **ありがとうございます**

**【ふるさと納税 7月1日～31日受付分】**

**まちづくりのために** 111件=1,550,000円

**教育のために** 46件=742,000円

**福祉のために** 16件=450,000円

以上、**173名様より2,742,000円**のご寄付をいただきました。ありがとうございました。ご芳名は市ホームページで紹介させていただきます。

毎週月～金曜日開設

●子供で生置ひろば●

**絵本貸し出し中**

まつりまるこども館で開業中!!

☎23-5444 ☎25-5445

五鉦グループ 福岡セレモニーホール

**9月19日(土)**

(午前10時～午後3時まで)

**内覧会開催**

森様に関する不安や疑問  
どのようなことでも  
お気軽にご相談ください。

福岡セレモニーホール  
〒228-6101  
二戸市福岡字下町10  
☎0195-23-4440  
FAX0195-23-4443



# 浄法寺まつり

※祭り期間中、露店商による屋台広場を総合支所前に設置します  
 ※祭り当日の交通規制については、各戸配布のチラシを確認してください

期 日	時 間	内 容	場 所
9月19日 (土)	午後2時～	神輿渡御、山車、郷土芸能巡行	神明社～春日町お仮屋
	午後6時30分～	山車、郷土芸能団体による共演	総合支所前広場
	午後7時30分～	花火大会	旧浄法寺小学校跡地
9月20日 (日)	午前9時～	山車、郷土芸能巡行	浄法寺中心部
	午後2時～	福岡高校浄法寺校生による浄法寺太鼓 郷土芸能発表、ヒップホップダンスほか	総合支所前広場
	午後6時30分～	浄法寺音頭流し踊り	浄法寺大橋～総合支所前
	午後7時～	神明社奉納相撲大会	神明社相撲場
	午後7時30分～	盆踊り大会	総合支所前広場
9月21日 (月)	午前9時～	山車、郷土芸能巡行	浄法寺中心部
	午前10時～	民謡ショー (入場料無料)	浄法寺文化交流センター
	午後2時～	神輿渡御、山車、郷土芸能巡行	春日町お仮屋～神明社
	午後5時～	歌謡演奏ショー Jサークル歌謡・舞踊「友」の会	総合支所前広場



## 求人情報

## ハローワーク二戸

8月15日現在、ハローワーク二戸に申し込みのあった求人の中から掲載しました。求人に関する問い合わせは、ハローワーク二戸 (石切所字荷渡6番地1 ☎ 23-3341) まで。(☎はパート) ◎ハローワークでは随時紹介を行っています。この求人の中には決定済みになっている場合がありますのであらかじめご了承ください。

職 種	事 業 所 名	職 種	事 業 所 名
現場監督 (建築) <<要資格>> (要経験)	(株)アルバライフ	歯科助手	関歯科医院
土木工事現場代理人 <<要資格>> ※別求人あり	(株)中館建設	美容・理容技術者 <<要資格>>	(有)タケダ
看護師または准看護師 <<要資格>> [期間あり]	藤田内科	食肉加工員	プライフーズ(株)みちのく二戸事業所
看護師・准看護師 (交替制勤務) <<要資格>>	岩手県立二戸病院	サービス・サポートメンテナンス (事務機センター) ※別求人あり	(株)三幸堂ビジネス
看護師または准看護師 <<要資格>> ※別求人あり	菅整形外科皮膚科クリニック	捕鳥部社員	(株)古館運輸
看護職員 (准看護師) <<要資格>>	(社福) 共生会	一般事務	☎ (有)十文字商事
一般事務 ※別求人あり	日本郵便(株)郵便事業総本部二戸郵便局	コンビニ店員 (午後3時～)	☎ (有)恵
一般事務 ※別求人あり	(株)菅文	紳士・レディース服関連洋品の販売員	☎ (株)コナカ二戸店
営業職	(株)レンタルのニッケン二戸営業所	販売員	☎ Foot Line フルダテ
介護職員 ※別求人あり	(社福) いくつか星会	ガソリンスタンド店員	☎ (有)中館商事
介護職員 ※別求人あり	(社福) 二戸市社会福祉協議会	厨房職員 ※別求人あり	☎ (同) 岩手ライフサポート
介護職員 <<要資格>> ※別求人あり	有料老人ホーム赤ずきん あいのの (有)赤ずきん	調理人	☎ 二戸市ふるさと振興(株) (天台の湯)
		仕分け作業員	☎ ヤマト運輸(株)二戸支店

**売地、売の家、貸家**  
**アパート探しています。**

土地・建物・家賃を安く買います。内見もご依頼ください。

**住み慣れた店 株式会社 不動産**  
 〒914-0001 二戸市中央4-21  
 TEL: 0195-23-3100 FAX: 0195-23-3101  
 (株) 住み慣れた店 不動産 代表取締役 佐藤 誠

**きらきらルーム** OPEN 2020年8月  
 8月イベントは.....

二戸市初の親子運動会「親子運動」  
 10月には運動会を開催予定です!

ランチの日  
 毎週..... ランチの日  
 毎週の水曜日をすべてお休みの日(ランチ11時開始まで)  
 日曜・月曜・火曜・水曜・木曜・金曜・土曜・日曜  
 2F: 0195-23-3100 1F: 0195-23-3101  
 〒914-0001 二戸市中央4-21 TEL: 0195-23-3100  
<http://www.kirakiraroom.co.jp>

**まごみ訪問マッサージ**  
 最新の技術を駆使した訪問マッサージを行っています。  
 高齢者や障害者の方へのケアに力を入れています。お申し込みください。  
 〒914-0001 二戸市中央4-21 TEL: 0195-23-3100

訪問マッサージを行っています。  
 必ずはお電話ください。  
**0195-43-3170** 受付時間 日: 9:00-17:00 (土・日・祭日全休)  
 〒914-0001 二戸市中央4-21 TEL: 0195-23-3100  
<http://www.magoim1.com>

つくし薬局二戸店  
かおる  
石塚 薫さん (25歳)

## いろいろ相談してもらえる 薬剤師を目指します！

### 一勤めてどのくらいですか

4月に入社して研修を経て、6月から二戸店に配属されました。もうすぐ3カ月になります。

### 一現在どんな仕事をしていますか

調剤業務や、服薬の指導をしています。また、店内で取り扱う栄養食品などのPRも行います。

### 一自己分析するとどんな人ですか

基本的によく笑っています。相手を笑顔にするには、まず自分が笑顔でいることが大事だと思うので…また、よく友人などからは相談をされたりします。

### 一趣味は

歩くことが好きなので、好きな音楽を聴きながら、散歩をしています。気持ちがいいですよ！

### 一理想の男性のタイプを教えてください

一緒にいて楽しく、そして安心できる人ですね。

### 一将来の夢は

“家族”のように遠慮なく何でも相談してもらえて、頼ってもらえる薬剤師になりたいです。



### 一二戸市に対してひとことお願いします

二戸に来てまだ間もない私ですが、たくさんの方と関わることで、自分が二戸にできることで皆さんの力になりたいと思っています。どんなことでも聞きますので、何かありましたら薬局へ足を運んでいただけたら、と思います！

### つくし薬局二戸店

石切所字川原 28-10 平成18年4月開局。従業員数10人。調剤業務のほか、一般の市販薬、栄養食品の販売も行っており、薬だけでなく、日々の健康に関する相談にも応じる。



## 99杯目 こみゅにTeaたいむ

### 奥山町内会「元気なコミュニティ特選団体」に

奥山町内会（石切所）は今年度の「元気なコミュニティ特選団体」に選ばれました。同町内会は「安全で安心して暮らせるまちづくり」を目指し、一人暮らし世帯などの見守りのほか、里山景観の整備や都市住民との交流などの取り組みが評価されたものです。「元気なコミュニティ特選団体」は県内各地で実施されており、模範となる地域の活性化のために地域住民が自主的に活動している団体を選定しており、これまで本市からは5団体が選ばれています。各団体の先進的な活動を紹介します。



九戸の乱(1591)とつながりがある古道「こわ坂」を整備する奥山町内会の皆さん

### 【これまでに選ばれた市民団体と活動事例】

▷ぎばって足沢70の会（地域活性化および都市と農村の交流人口拡大を目指し、地域の特色を生かしたイベントなどを行う）▷堀野町内会（地域の福祉向上および地域の融和と親睦を図るため環境美化活動、防犯

活動を実施。また「生きいき交流センター」を指定管理者として運営）▷浄門の里づくり協議会（住民自らが策定した「むらづくり計画」により「豊かで住みよい活力ある村づくり」を目指し、地域の環境整備、ホテルの里づくり、収穫祭などを実施）▷岩誦坊クラブ（地区の農家の後継者が、稲庭岳の素晴らしさを全国にPRするため、季節に応じた各種イベントを開催）▷下米沢自治会（平成22年「下米沢自治会地域づくり計画」を策定。生活環境整備、防犯活動、地域の歴史・文化資源の掘り起こしなど、住み良い地域づくりを目指し世代間交流や祭の伝承活動を行う）

問い合わせ先 地域振興課（内線 322）

### 岩手にのへ＊おさんぽ日和

### 栗ひろいと金田一の古民家のあったか♪お話し会

金田一川のほとりにある森で栗ひろい。

築80年の直屋造りの古民家で、秋の味覚のお食事と、心に沁み～るお話し会。

しっとりとした秋時間を愉しみましょう♪

期日 9月19日（土）日帰り

集合場所と時間 午前10時20分、IGR二戸駅集合

料金 大人5,680円、子ども5,180円（交通費、昼食代、体験料込み。二戸駅までの交通費は含まれません）

問い合わせ先 IGRいわて銀河鉄道観光 ☎019-654-1489 平日午前9時～午後5時 ※詳しい資料をお送りします



「ローマ字の父」

「日本式つづり」を考案

5月20日は「ローマ字の日」である。

歴史は古く、日本の「ローマ字の父」と称される田中館愛橘の没後3年に当たる1955（昭和30）年に制定された。命日は21日だが、きりのいい20日にしたという。

現在、ローマ字（訓令式と呼ばれる）学習を始めるのは、小学4年から3年になった。パソコン時代、キーボード入力を早くから覚えるようにするためだとされる。

ローマ字はラテン語を表記する文字だった。外国人が日本語を写すために母国語のつづりと発音を援用したから、ポルトガル式やドイツ式など数種

のローマ字が生まれた。

ところが、明治の文明開化で英語が普及すると、英語式、つまりヘボン式を広める運動が起こる。1884（明治17）年、「羅馬学会」が始めたのだ。山川健次郎ら海外留学組の東大教授らが中心となった。列強に追いつこうと急速に西洋化を進めた鹿鳴館時代、日本のローマ字運動が大きく動きだした。

しかしこれに敢然と異議を唱えた一人の人物がいた。東大で山川らに学び、助教教授になって間もない田中館だった。それには理由があった。田中館が78（明治11）年に東大物理学科1期生として入学したころ、物理学教師ユーイングはローマ字書き日本語を逆さ読みしてフォノグラフに記録。それを逆回しして、本当の言葉を出させる実験をし、日本語の音韻学的研究を始めていた。

田中館は最新の実験と理論によって、日本語とローマ字の表記法に強い信念を抱いたのだ。田中館は音韻学の



日本式ローマ字で書かれた田中館愛橘の墓＝福岡

立場から五十音図に基づいた「日本式つづり」を考案した。日本式の命名者は、弟子の田丸卓郎である。

85（明治18）年に『理学会雑誌』に意見を発表、翌月は「発音考」を、さらに12月に総会へ対案を提出し、ヘボン式反対の行動を起こした。29歳、恩師教授らに真っ向から逆らった田中館助教教授だった。海外出張22回、国際学会出席68回の経歴は、日本語の国際化への思いと、日本式ローマ字への確信をより強固なものとした。論争は半世紀続いたが1937（昭

和12）年、内閣が交付した「国語のローマ字綴方統一」（訓令式）こそ大筋が田中館の考案した日本式であり、現在の教科書で学ぶローマ字だ。

ローマ字といえば田中館、田中館といえばローマ字、田中館は47（昭和22）年、最後の貴族院でもローマ字の演説をした。

（菅原孝平＝田中館愛橘会副会長、二戸歴史民俗資料館長）

**【ミニコラム】 早くに価値知り活動**  
**八戸ローマ字会**  
 「世に広く国字ローマ字広めつつ いや栄えます日の本の国」。これは“ローマ字の母”と言われる八戸の北村千代子（本名ちよ）が詠んだ歌だ。北村は田中館愛橘の親戚に当たり、1924（大正13）年、「八戸ローマ字会」を結成し、普及活動に奔走した。早くにローマ字の価値を知り、その普及活動に半生をささげた生き方は、小学校の国語の教科書にも紹介された。

# こしゃーる

～学びの広がるまちづくり、未来を拓く人づくり～

## 見て、作って、さわって ～放課後子ども教室～

7月31日、放課後子ども教室の夏休み企画「体験バスツアー」を開催し、児童36人が葛巻町を訪れました。



先生の技に注目が集まります

午前中は、グリーンパワーくずまき風力発電所や畜ふんバイオマスガスプラントを見学。山の上にそびえ立つ風車を見上げた子どもたちは、その大きさに圧倒されていました。

午後はアイスクリーム作りを体験。牛乳と砂糖、生クリームをボールに入れ、冷やしながらひたすら混ぜるとアイスクリームが完成。子どもたちは、新鮮な牛乳を使った冷たいデザートを美味しく頬張っていました。

体験後は牛舎に向かい、牛たちとのふれあいの時間。乳牛は牛や人に怪我をさせないように角を切ってしまうことや、肉牛は生後27カ月でお肉になることなどを説明され、食べ物のありがたみを改めて考えさせられる機会となりました。

### 槻陰舎きぼう塾

#### 春風亭昇太さん 落語&九戸城談義

落語界きってのお城マニアとして知られる春風亭昇太さんを迎え、落語と九戸城に関する講演会を開催します。市内中学校2年生全員を対象としたものですが、市民の皆さんも入場できます。なお入場には整理券が必要です。席に限りがありますので、ご希望の方はお早目にお求めください。



春風亭昇太さん

**日時** 9月17日(木) 午後1時50分～3時30分※午後1時20分開場

**場所** 市民文化会館中ホール

**定員** 先着60人(予定)

**入場料** 無料

#### 整理券の配付について

9月10日(木) 午前9時から、生涯学習課(市役所4階)および浄法寺総合支所で配付します(1人2枚まで) なお、整理券の取り置きや電話予約はできません

**問い合わせ先** 生涯学習課 (☎ 23-3483)

## 小さな美術館



今回は、金田一小学校の作品を紹介します

高橋 れいさん  
(2年)



工作「おはなしびっくり箱」

五日市<sup>ももか</sup>桃花さん  
(4年)



工作「コロコロが〜れ」

欠端なつみさん  
(6年)



絵画「折爪岳の建物」

# 図書館情報

市立図書館、浄法寺カシオペアセンター 今月の新刊とお知らせ



**高峰秀子かく語りき**  
高峰秀子 著  
大女優 vs 昭和の名士たち。24歳から78歳まで、総勢延べ74名。高峰秀子が昭和史にその名を刻む人々と語り合った貴重な対話の記録。



**ぼくたちに、もうモノは必要ない。**  
佐々木典士 著  
モノを自分に最小限に減らす「ミニマリスト」という生き方。モノを減らすと、なぜか自分自身まで変わった。人生が動き出す、モノが少ない幸せを感じてほしい。

〈その他の新刊〉▷もっと遠くへ 私の履歴書 (王貞治著)▷もう東京はいらない (日本経済新聞社編著)▷自閉症の僕の七転び八起き (東田直樹著)▷在宅ホスピスノート (徳永進著)▷認知症・行方不明者1万人の衝撃 (NHK「認知症・行方不明者1万人」取材班著)▷こうして、世界は終わる (ナオミ・オレスケスほか著)▷ローマ法王に米を食べさせた男 (高野誠鮮著)▷首を整えると脳が体を治しだす (島崎広彦著)▷腰に負担のかからない介護技術 (根津良幸著)▷オオカミがいないと、なぜウサギが減びるのか (山田健著)

## ◆「敬老の日 読書のすすめ」 ～心豊かに生涯読書～

「本を読むと若くなる」といわれます。本を読むことが頭の体操になり、心の健康にも役立つからです。本と一緒に呼吸し、心を豊かに働かせましょう。  
▷晩鐘 (佐藤愛子著)▷大原御幸 (林真理子著)▷田園発港行き自転車 (宮本輝著)▷奇跡の人 (原田マハ著)▷でんでら国 (平谷美樹著)▽鹿の王 (▽上橋菜穂子著)▷トットひとり (黒柳徹子著)▷ばんざいまたね (萩本欽一著) …ほか

## ◆市立図書館9月の行事

- 第1回郷土史講座 (3階視聴覚室)  
9月5日 (土) 午後2時～
- かっこう読書会 (3階視聴覚室)  
9月16日 (水) 午前10時～
- 三浦哲郎文学を読む会 (3階視聴覚室)  
9月20日 (日) 午後1時～

〈今月の休館日〉◎市立図書館…9月7、14、24～10月1日 (蔵書点検)、5日◎浄法寺カシオペアセンター…9月7、14、24、28、10月5日

※市立図書館は蔵書点検のため、9月24日 (木)～10月1日 (木)まで休館します。  
問い合わせ先 市立図書館 (☎ 23-3447)、浄法寺カシオペアセンター (☎ 38-4117)

# マイ・トレジャーズ

～はじめませんか、あなたの“宝”さがし～

## こんにちは！ コーン人形サークル です！



豊かな表情を見せるコーン人形 (手前) いろいろな人形をつくることができます

「コーン人形」は、トウモロコシの皮を素材にした、手作り人形のことです。  
小坂橋祝子先生指導のもと、江戸時代の人物やヨーロッパ風ドレスをまとった女性や子どもたち、ウサギやカッパをモチーフにしたキャラクターなどを制作しています。

「コーン人形」は、トウモロコシの皮を素材にした、手作り人形のことです。

作った作品は文化祭に展示して、みなさんに見ていただいています。

随時会員を募集しておりますので、皆さんぜひ一度体験、見学にいらしてください。

### コーン人形サークル

会長 高瀬マリ子  
会員数 10人  
活動日 第1、3金曜日 午後1時～4時 (講師指導あり)  
場所 石切所公民館  
問い合わせ、申込先 石切所公民館 (☎ 23-3990)

Go!  
Go!!



# 2016 希望郷 いわて 国体

第71回国民体育大会 広げよう 感動。伝えよう 感謝。

## 国体ダンス・二戸市バージョンが完成!



二戸演劇協会・LOVE KIDS (アイキッズ) の皆さんも、力こぶで「おもっち」のポーズ

希望郷いわて国体PRダンス「わんこきょうだいのうた」二戸市バージョンが完成しました! 市内のスポーツ団体や、ダンスキャラバン隊が訪れた幼稚園など15団体が参加。キレイのあるダンスでいわて国体を盛り上げてくれました! なお映像は、動画投稿サイト「YouTube」で「二戸 国体ダンス」と検索すると、視聴できます!

**【参加団体】**(順不同、敬称略)

まつのまるこども園/ちやいるどスクール/二戸市剣道スポーツ少年団/二戸演劇協会 LOVE KIDS (アイキッズ) /福岡高校吹奏楽部3年生有志/カシオペアカーリング協会/(株)夢実耕望相撲部&選抜チーム/(株)阿部繁孝商店野球部/二戸市観光協会&商工観光流通課/

希望郷いわて国体PRダンス「わんこきょうだいのうた」二戸市バージョンが完成しました! 市内のスポーツ団体や、

九戸政実武将隊/カシオペアFM&二戸酒場放浪記/二戸市商工会青年部/カシオペア青年会議所/二戸市体育協会有志/二戸市役所&座敷わらしの亀磨くん



こちらのQRコードを読み込んでOK!

## 希望郷いわて国体1年前記念講演会

いよいよ来年の国体本番まであと、約1年! 第71回国民体育大会二戸市実行委員会は、国体1年前イベントとして、記念講演会を開催します。事前申し込みは不要、入場無料ですので、お気軽にご来場ください。



こくっち

**日時** 9月19日(土) 午前9時30分~11時

**場所** シビックセンター1階ホール

**講師** 全日本剣道連盟副会長兼専務理事 福本修二さん

**問い合わせ先** 国体推進室 (☎ 23-3113)

## 二戸警察署のぴかっとニュース

### 「安全、安心なまちに」と願いをこめて ~署員が「福田人形まつり」に参加~



地域の皆さんとともに安全を祈願しました

二戸警察署(小野寺啓泰署長)は8月16日、市無形文化財「福田人形まつり」に参加し、「飲酒運転撲滅」や「特殊詐欺撲滅」ののぼり旗を掲げて地域の皆さんとともに地区内を練り歩き、同地区の安全、安心を祈願しました。

「福田人形まつり」は疫病退散などを祈るまつりですが、署員も飲酒運転や特殊詐欺の撲滅を願い、参加を決意したものです。

御返地駐在所が二戸警察署に統合されて7年が経ちましたが、地域の皆さんと汗をかきながら交流できたことは、大きな収穫でした。来年以降も継続していきたいと考えています。

## 秋の全国交通安全運動

スローガン

「早めから つけるライトで 消える事故」

- ①子どもと高齢者の交通事故防止
- ②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④飲酒運転の根絶

## 交通事故 (7月分) 飲酒運転検挙者

人身事故	3件(24件)	(7月分)
死者	0人(1人)	7月は、ありませんでした。
負傷者	3人(23人)	
物損事故	33件(257件)	1月からの累計 4人
( )は1月からの累計		(対前年比 +2人)



## 人の動き

(平成27年7月末日現在)

人口 28,614人 (-16)  
 うち男 13,526人 (-11)  
     女 15,088人 (-5)  
 世帯数 11,874世帯 (+9)  
 出生 14人 (男7・女7)  
 死亡 30人 (男14・女16)  
 転入 51人  
 転出 51人

## 火災・救急

(7月分)

火災出動 1件 (6件)  
 救急出動 110件 (747件)  
 ( ) は1月からの累計

■残暑が厳しく、熱中症にはまだまだ注意が必要です。こまめに水分補給するなど、早めの予防対策を心がけましょう。

## 慶弔

## 休日当番医

※広報発行後に当番医が変更になる場合があります。

当日の新聞などで確認してください。

月	日	休日救急当番医 (午前9時～午後5時)	歯科当番医 (午前9時～正午)
9月	6日	小野寺クリニック 軽米町・☎46-2822	菅歯科 福岡・☎23-5161
	13日	おりそ内科循環器クリニック 福岡・☎22-2251	岩淵歯科医院 一戸町・☎32-2238
	20日	浄法寺診療所 浄法寺町・☎38-2021	ぽっぽ歯科クリニック 一戸町・☎31-1182
	21日	千葉耳鼻咽喉科医院 福岡・☎23-2009	ますだ歯科クリニック 石切所・☎26-8282
	22日	菅整形外科皮膚科クリニック 石切所・☎23-7311	沢藤歯科医院 堀野・☎25-4002
	23日	川村医院 福岡・☎23-3252	渡辺歯科医院 堀野・☎23-2052
	27日	いちのへ内科クリニック 一戸町・☎33-2701	窪島歯科医院 福岡・☎23-2425
10月	4日	齋藤産婦人科医院 石切所・☎23-2505	岩淵歯科医院 一戸町・☎32-2238

### 【お知らせ】 献血日程の変更

広報8月15日号16頁でお知らせした内容に一部変更がありました。

9月20日(日)の献血は、行いませんので、ご了承ください。

なお、25日(金)は予定どおり行います。

問い合わせ先 健康推進課 (☎23-1313 内線252)

### こちら編集室

私もスタッフとして参加させていたでいる、今回の市民文士劇。

今年も面白くなります。チケットはお早めにお求めください▽さて、9月はお祭りシーズン。私たちも各地にお邪魔します。晴れるといいですね。でも、暑くなるときつと、ビールが飲みたくなるんだらうなあ〜！

(齋藤)

高校生の活躍、素晴らしいですね。インタビューに伺った際も、はつらつとしていて、話も確

で面白く、感激しました。心からおめでとうございませ、と伝えたいです▽暑い暑い…と思っていた夏。あっという間に過ぎ去っていくのですね。皆さんも体調管理には気を付けて(小保内)

# 人形まつり

福田・山内・大清水地区



福田人形まつり（市指定無形文化財）は8月16日、同地区の高清水稲荷神社などで行われました。地域住民らは麦わらで作った男女2体の人形を乗せた台車を引きながら5<sup>キロ</sup>ほど集落を歩き、最後は体の悪い所にこすりつけたせんべいなどと一緒に安比川へ流しました。同神社責任役員の田中勝二さんは「今年は天気も良く、参加者も多くにぎやか。地域住民の無病息災を祈ります」と話しました。

また同日、浄法寺町山内地区、大清水地区でも人形まつりが行われ、悪虫退散や家内安全を願いました。

山内地区は、常会（蛇口勉会長）の男性陣が稲わらで男女2体の人形を制作。太鼓や鐘の音を響かせ、人形を担ぎながら地域内を練り歩くと、子供たちがお菓子の入った袋などを人形に吊りました。他方、大清水地区は地域住民が手際よく男女2体の人形を作成。行列が家の前を通ると、それぞれの家庭が人形にお菓子をぶら下げました。大清水常会の三浦一人会長は「お菓子をぶら下げるのは、厄を持って行ってもらう意味が込められている。年々子どもも少なくなっているが、何とか続けていきたい」と話しました。人形まつりの最後はどちらも、人形と供え物を燃やし、厄を払いました。

1／「マレヤ」と元気な掛け声で集落を歩く子供たち（福田） 2／お菓子袋を吊るす様子（山内） 3／手際よく人形作り（大清水）

## 座・きんたいち



ナニャトヤラを踊る保存会の皆さん、住民、亀磨くん

座・きんたいち・納涼まつりは8月8日、金田一コミュニティセンター周辺で行われ、多くの地域住民でにぎわいました。ダンスや楽器演奏などのステージイベントが催されたほか、屋台販売も充実。人びとは踊り（ナニャトヤラ）に参加したり、食事を楽しんでもいました。ファイナールは花火が打ち上げられ、金田一の夜空を照らしました。

川又振興会（穂積清司会長）は8月16日、夏まつりを開きました。同団体は「川又の村おこし土おこしプロジェクト」を立ち上げ、昨年から収穫祭など地域の親睦を深めるイベントを開催しています。今回は、地域の子どもたちや帰省した地区出身者に喜んでもらおうと祭りを計画。手づくりの流しそうめんなど、会場は大いににぎわいました。



子どもたち大騒ぎの流しそうめん

## 川又夏まつり

# 金田一まつり

金田一まつりは8月21日～23日、八坂神社周辺で行われました。両日とも小雨降る中、みこし渡御（還御）および山車運行が行われ、沿道の観客を楽しませました。



山車を引く男衆



息の合った小太鼓衆



山車を引く参加者(米沢市内)

上米沢の天満宮例大祭（天満宮祭典実行委員会主催）は8月22、23日に行われました。22日は天満宮境内などで神事、山車祈とうを行い、祭の成功を願いました。23日には山車が地区内を練り歩き、子どもたちが元気な声や太鼓の音を響かせました。また、市無形文化財である上米沢鹿踊り保存会が、三戸シヨツピングセンターで舞を披露。買い物客から拍手が送られました。

## 上米沢 天満宮例大祭

## 深山神社神楽 呑香稲荷神社神代神楽と共演

深山神社神楽（同保存会新毛誠一会長）の発表会は8月22日、同神社神楽殿で行われました。子供たちは「番楽」「三番叟」「虎の口」、大人は「権現舞」をそれぞれ披露。新毛会長は「子どもたちも今日の発表に向けて、5月頃から練習してきました。成果を見てもらえたら」と話しました。

またこの日、呑香稲荷神社神代神楽保存会が招かれ、「禊祓舞」「鶏舞」を披露。同保存会足澤忠雄さん



呑香稲荷神社神代神楽保存会「鶏舞」



深山神社神楽保存会「虎の口」

- 巻末特集 -

# 夏祭り、神楽

## 福岡高校、 全日本書道展で「最優秀校」

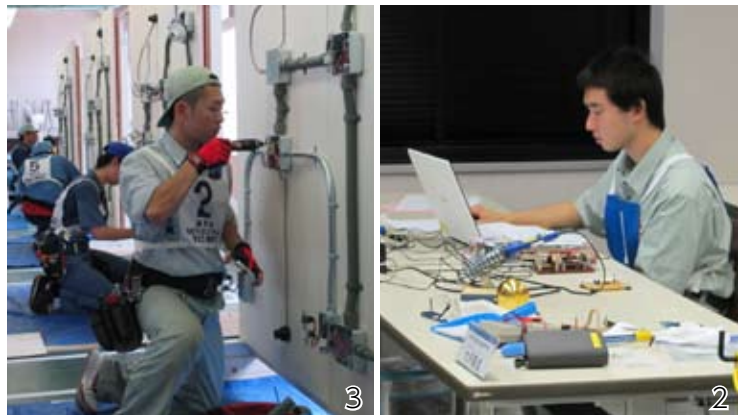
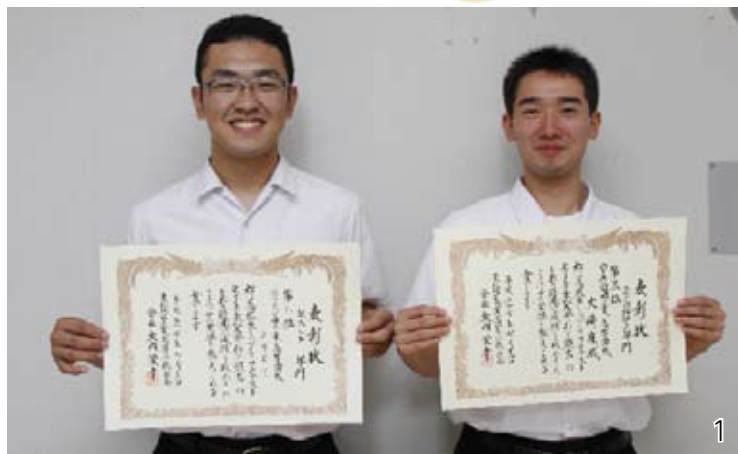
このほど開かれた学生書道のグランプリ第20回全日本高校・大学生書道展で、県立福岡高校が「高校団体の部」最優秀校に選ばれました。同校は3月ごろから精力的に制作に励んだ書道部員の作品など249点を出品。多数の作品が高い評価を受け、他の強豪校を圧倒。全国の頂点となる最優秀校の栄誉に輝きました。書道部長の荒谷めぶきさん（3年）は「受賞が決まった時はうれしくて、みんなで感極まった」と、喜びに湧いたその瞬間を振り返りました。

また個人の部は、最高位の書道展大賞を宮澤美沙季さん（3年）、山口穂乃果さん（2年）が受賞。宮澤さんは「書いた後吊るして見るなど、特にバランスや配置に気を配った」と、山口さんは「これまで先輩方の入賞をみてきて、自分も頑張らなきゃと思った。大賞を受賞しびっくりしました」と、それぞれ晴れやかな笑顔で話しました。



1 / 授賞式後の記念撮影 2 / 左から書道部顧問の丸若礼子先生、宮澤さん、荒谷さん、山口さん  
3 / 受賞作品と並ぶ山口さん（1、3は同校提供）

# 高校生快挙！ Congratulations!



1 / 入賞を喜ぶ岸井君（左）と大崎君 2、3 / コンテストの様子（同校提供）

## 福岡工業高校、 東北大会で3位入賞

第15回高校生ものづくりコンテスト東北大会は7月31日行われ、県立福岡工業高校電機情報システム科3年の岸井幸河君と大崎廉成君が出演。それぞれ3位入賞を果たしました。

制限時間内に課題に沿った電気配線工事を行う「電気工事部門」に出場した岸井君は「練習では時間ギリギリということもあったが、本番は余裕をもって作業を進められた。状況に応じた対応力も求められたが、出来栄はよかったと思う」と話し、プログラミング技術や設計力を競う「電子回路組立部門」に出場した大崎君は「緊張もあったが本番はアクシデントもなく、冷静に取り組むことができた」と、それぞれ達成感をにじませました。

同校は東北大会への出場権がかかる県大会を2連覇中。岸井君、大崎君は「後輩にはぜひ県大会3連覇を目指し、全国大会へ出場してほしい」と、エールを送ります。